

これから出会い、愛するであろう人に

牧千春

神奈川県・二八・アルバイト

今、あなたは何処で、何をして、どんなことを感じているのですか。もしかしたら今日、私とあなたは擦れ違っていたかもしれませんね。お互に気が付かない所で。……そんな気がしてなりません。

あなたは気付いたでしょうか。

今日、私は少し遠回りをして帰りました。改札口を出ると、街がいつもより優しく微笑んでいる気がしたのです。いつもよりゆっくり歩きました。誰かに見られている気がして振り返ると、大きな月がそこに居るのです。ずっと私の後ろを付いてくるのです。立ち止まって目を閉じると、すっと心の中に入つきました。そのまま月と一緒に部屋に帰りました。

不思議です。少しも寂しくありません。昨日までの冬の雨のような哀しさは嘘のようです。兎の遊ぶ春のつくし畠のようです。心の穴を月がすっぽり埋めてしまつたの

でしょうか。月は満ちては欠けてゆく。今夜は私の心の穴にピッタリだったのです。

あんなに大きな月。私の心の穴。

少し勇気が出ました。考え過ぎずに、ただ感じていよい。思い悩まずに、信じていよい。私にピッタリのあなたに、何時か何処かで出会えること。今夜の月のように突然に現れるのなら、今的心の空白を歪めずに、誤魔化さずに抱えていよい。毎日の繰り返しの中でも自分を大切にしてゆこう。日々の忙しさにあなたを見過ごしてしまわないように、一つひとつに心を込めて向き合つてゆこう。そして少しづつ強くなれたらと思う。これから出会うあなたのために、愛するものを守り続けるために、そして自分自身のために。

あなたは気付いたでしょうか。

今夜はとても月が綺麗です。

私は今、月を抱いて眠りにつきます。あなたに会える時を夢みながら。